

平成30年10月26日

阿賀野市議会議長 風間輝榮様

社会厚生常任委員会委員長 中島正昭

### 所管事務調査報告書

本委員会は、平成30年第3回議会定例会において議決を経た、閉会中の所管事務調査を下記のとおり行ったので、会議規則第110条の規定により報告します。

#### 記

- 1 調査事項 子育て支援センター「にこにこ」の現状について
- 2 調査期日 平成30年10月26日（金）午前10時00分
- 3 調査経過

平成30年10月26日、米山民生部長、山崎市民生活課長、横山健康推進課長、山崎社会福祉課長、本間高齢福祉課長、斎藤生涯学習課長並びに担当職員の出席を求めて本委員会を開催し、調査事項について担当課長から説明を受け、現地調査・質疑・意見集約を行いました。

- 4 調査結果

平成27年10月1日に「あがの市民病院」が移転した跡地利用として、病児保育の将来計画や適応指導教室白鳥ルームの移転と併せて子育て支援施設を集約して複合施設として整備し、平成28年度から運用を開始した。

##### ①施設の概要

- ・開設日…月・火曜日を除く毎日午前9時から午後4時まで
- ・対象者…就学前の子どもと祖父母を含む保護者
- ・利用料…無料（一時預かりは負担あり）
- ・施設面積、施設内容

1階 940.09㎡ 子育て支援センター「にこにこ」で使用

相談室・フリールーム・にこにこルーム・仮眠室・読書室・プレールーム  
スタッフステーション・ハイハイルーム・ボールプール・一時預かりルーム・授乳室・おむつ室・物置

2階 850.00㎡ 病児保育室「おひさま」、適応指導教室白鳥ルー

ムで使用。3階は使用していない

②維持費 平成30年度歳入予算額 6,817千円

歳出予算額20,609千円

平成29年度歳入実績額 6,908千円

歳出実績額12,137千円

③利用者数 平成28年度 12,366名 平成29年度 15,905名

平成30年度は目標2万人を目指している

④職員体制 正職員2名、臨時職員4名の6名

**【委員からの質疑】**

質疑 施設のPR・周知はどのように行っているか。

回答 フェイスブック等での発信や乳幼児健診の際などに職員がPRに努めている。口コミでも評価を得ている。

質疑 一時預かり料金の上限は2千円なのか。利用当日の申込みなど急な預かりでも対応できるのか。

回答 保護者負担も勘案し上限2千円としている。事前の申込みを基本としているが極力希望に沿うようにしている。

質疑 開所2年半で施設のレイアウト、運営内容、スタッフの印象どれも手作り感を感じいい雰囲気であり評判もよいと聞く。利用者が増え拡充も見据える必要も感じるがどうか。

回答 拡充については今後の課題であるが、利用者の不便にならないように努めたい。

委員からは、「子育て環境日本一」を掲げる本市において様々ある子育て支援関係事業の中で、この事業が良好施策として名実伴うことを期待し祈念するところである。子育て支援センターは、遊び場としての部分でも大人と子どものふれあい方という部分でも非常に重要な施設であり、ハード面・ソフト面も充実していくことを望む意見がありました。

以上、社会厚生常任委員会の所管事務調査の委員長報告といたします。